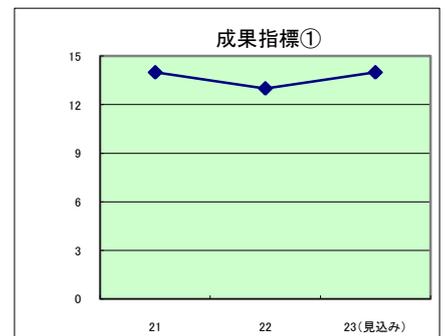
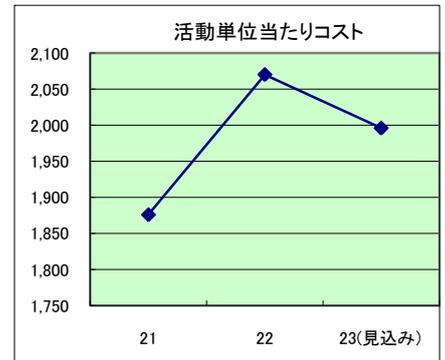


平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号 教生社14

事務事業名		青少年センター管理運営業務		予算科目	会計	1	一般会計		
総合基本計画		3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費		
まちづくりの目標(章)	3				青少年の健全育成	項	5	社会教育費	
施策(節)	3				青少年の健全育成	目	6	青少年センター運営費	
施策の方向	(3)	社会参加・交流機会の充実			事業	1	青少年センター施設管理		
関連する計画等				作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課(青少年センター)				
対象(誰を・何を)				連絡先	072-958-1111 内線 4451				
事業の目的				青少年					
意図(どういう状態にしたいのか)				青少年の自主的な学習と憩いの場を提供し、心身ともに健全な青少年の仲間づくりを進める。					
事業の内容				青少年センターの管理運営 [定期教室] 将棋教室、児童画教室、書道教室、着付教室、マナー教室、茶道教室、華道教室、イラストレーション教室 [短期教室] 折り紙教室、手作り工作教室					
根拠法令等				羽曳野市立青少年センター条例					
事業開始時期				<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 43 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度		平成 年度	
事業開始時からの状況変化				古市図書館の休館に伴い、平成20年度からセンター内に図書室が設けられた。					
市民や議会の要望									
実施手法				<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )					
委託先				<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容			機械警備

区分		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込み)	
事業費【1】(千円)		2,276	2,516	2,524	
人件費【2】(千円)		4,650	4,620	5,460	
職員数	正規職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
	再任用職員	1.00 人	1.00 人	1.40 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	臨時職員	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
超過勤務(参考)(時間)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		6,926	7,136	7,984	
財源内訳	国費(千円)				
	府費(千円)				
	市債(千円)				
	その他(手数料・使用料等)(千円)	205	224	260	
一般財源(千円)		6,721	6,912	7,724	
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	21年度	22年度	23年度(見込み)
① 利用者数(延人数)		人	3,692	3,447	4,000
② 定期・短期教室参加者数		人	1,736	1,745	1,800
③					
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)			1,876 円	2,070 円	1,996 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)			58 円	60 円	68 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	①	1日当たりの利用者数 (式) 利用者延人数÷開館日数	人		31	14
				実績	13	90.3%
②	(式)			目標		達成率(%)
				実績		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
						○	○			有	次代を担う青少年の健全育成は、公的事業として取り組む必要がある。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				青少年健全育成の拠点施設として、また、羽曳野市子ども会育成連絡協議会及び青少年リーダー会の拠点施設としての役割を担っているが、施設の構造など設備上の課題がある。	
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				古市図書館の休館に伴い、青少年センター内に図書室が開設されたが、学びと遊びの要素を生かした複合施設として、施設全体の機能の向上、効率的な運営を図っている。	
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				青少年の様々な体験や仲間作りの場として有効に活用されている。	
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				教室の講師として、一般の市民にも参加していただいております、工夫を凝らした教室の運営に努めている。	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				青少年対象の定期教室については、受講者数がなかなか定員に達しない状況である。講座内容等改善し、受講者増を図りたい。	
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当部局評価	総合評価									
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了									
	評価の理由									
	施設・設備面での課題があるが、青少年の学習、交流の場として、効率的な事業運営が図られている。 今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など) センター事業として取り組んでいる定期教室については、青少年のニーズを踏まえながら、講座内容、実施方法等を検討していき、利用者数の向上を図っていく。									

行革本部評価	総合評価					評価理由・意見				
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了									